

創業140年の旅館を事業承継し 元看護師の24歳が支配人へ

事業承継・新支配人就任のお知らせ 休業中の宿に泊まり込み、再開に向けた再生が進行中

【お知らせ】株式会社 One Ism は、2026年7月、創業140年の温泉旅館「The TOJIBA 松川館」（長野県高山村・山田温泉）を事業承継し、24歳・元看護師の宮沢直泰を支配人に任命しました。現在、支配人と代表が館内に泊まり込み、営業再開に向けた再生を進めています。再生の過程を、ぜひ取材していただけると嬉しいです。



写真①：休業中の厨房を高圧洗浄する支配人・宮沢直泰（左）／客室でAIを使い、お客様専用のWebアプリを開発する（右）
(2026年8月)

背景 後継者不足で宿が消えていく地方で、24歳が立った

後継者不足や設備の老朽化で、宿をたたむ地方の旅館は後を絶ちません。帝国データバンクによると、2025年に倒産・休廃業・解散した宿泊事業者は全国で267件、その75.3%は三大都市圏以外の地方でした（「宿泊業」の倒産・休廃業解散動向（2025年）、2026年2月発表）。松川館も、その一軒になりかけた宿です。

松川館は、長野県上高井郡高山村の山田温泉にある創業140年の温泉旅館です。全9室・1日限定9組の小さな宿で、開湯700年の山田温泉を源泉かけ流しで引いています。前の経営者が経営を続けることが難しくなり、宿は廃業寸前となって営業を休止しました。2026年7月、7年にわたり松川館の集客を支えてきた株式会社 One Ism が事業を承継し、営業再開の準備を進めています。

そして今回、新たに24歳・元看護師の宮沢直泰を支配人に抜擢しました。宮沢は、病院で人の体を診る看護師から、旅館でお客様の時間をつくる仕事へ移りました。いまは休業中の宿に泊まり込み、再開の準備を進めています。

支配人 病院で体を診ていた24歳が、旅館で時間をつくる仕事に移った

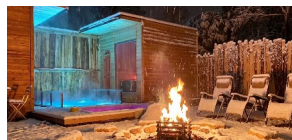
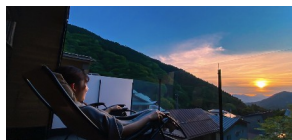
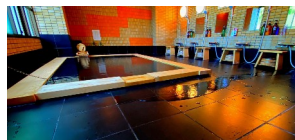
松川館の再生現場に立つのが、支配人の宮沢直泰（24歳）です。宮沢は、もともと病院で働く看護師でした。

看護師時代、宮沢はお客様として松川館に通っており、辛い時期に、この宿に助けられたといいます。自分に合わない環境で働いていたことで心と体の不調をきたし、死にたいと思っていた時期に、松川館の求人を見かけました。応募した先は、廃業寸前で営業休止に追い込まれていた宿でした。

いまではお客様から手紙をもらうほどの接客のプロに成長しました。さらに、AIのコーディングツール「Claude Code」を使い、お客様専用のWebアプリの開発も自分で進めています。看護師のころとはまったく違う仕事ですが、できることが増え、生き生きと働いています。あの時期に見つけた宿の再生を、いま自分の手で担っています。

松川館の4つの特徴

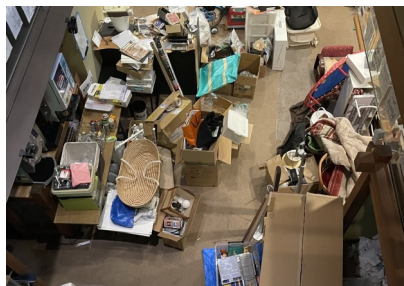
- 24歳・元看護師の支配人が、現場に立っています。 人を治療する仕事から転身した支配人が、日々の運営を決めています。
- 雑務はAIが巻き取り、人は人にしかできない仕事に集中しています。 記録・シフト・伝達を自動化し、接客に人の時間を回しています。田舎の旅館にしながら、最先端のAIを活用したシステム開発も自分たちで進めています。
- 全9室・1日限定9組という極小規模です。 支配人が一人ひとりのお客様の顔を見て、その場で判断できます。
- 創業140年・開湯700年の老舗に、絶景サウナ2棟が共存しています。 クラウドファンディングで累計1,000万円超を集めて完成した、「天空のサウナ」と「森のサウナ」です。



松川館：玄関／源泉かけ流しの内湯／「天空のサウナ」／「森のサウナ」（休業前の撮影）

再生の現在地 休業中の宿に泊まり込み、自分たちの手で掃除している

宮沢は、休業中の松川館に泊まり込んでいます。大橋も一緒に泊まり込んでいます。7月末、照明の点かない厨房にヘッドライトを着けて入るところから始めました。8月に入り、防護服を着て高圧洗浄機でカビと汚れを落としています。外した部品は鍋で煮て、固着した油を落としています。館内に残された大量の荷物とゴミは、いまま自分たちの手でまとめています。このあと、客室・温泉・サウナの清掃に進みます。



館内 (8/18)



厨房 清掃前 (8/1)



厨房 清掃後 (8/2)

写真②：館内に残された荷物とゴミ (8月18日) / 厨房の清掃前 (8月1日) と清掃後 (8月2日)

運営会社 代表 大橋祐哉のコメント

「私自身、大学生の頃から約7年という長きにわたり、この松川館に関わってまいりました。この地から湧き出る素晴らしい温泉や、人の温かさを感じる地域柄を、誰よりも肌で感じてきました。だからこそ、この魅力あふれる場所を絶対に絶やしたくない、その価値をこれからも皆様に伝え続けたいという一心で、なんとか自ら事業を引き継ぎ、挑戦する決意をいたしました。正直に申し上げますと、現状は決して甘いものではなく、再建に向けた道のりは非常に厳しい状況にあります。いま、休業期間中で傷み切った旅館に24歳の支配人と一緒に泊まり込み、ゴミを出し、厨房を洗い、温泉、サウナを掃除し、一部屋ずつ戻しています。必ず皆様を再びこの場所でお迎えできるよう、チーム一丸となって泥臭く、全力で準備を進めております。人がいない、と言われる地方でも、志ある若い人が立てば宿は戻る。それをこの村、この旅館から示します。今後の再開までの道のりや、私たちがどのように松川館を立て直しているのか、そのリアルな過程は都度発信してまいります。新しい松川館が少しずつ出来上がっていく過程を、ぜひ一緒にお楽しみにお待ちいただけますと幸いです。」

実績

区分	内容
ブランド評価	サウナイキタイ 長野県内第3位
SNS	総フォロワー約3万人 (Instagram 2.1万人・LINE 5,000人・X 6,800人)
露出	Xで1,000万インプレッションを2回記録 / AbemaTV出演
資金	クラウドファンディングで累計1,000万円超を調達し、絶景サウナ2棟を実現
集客	月額広告費30万円で最高月商1,100万円 (前年同月比240%) = 広告費の12倍の売上
再生	運営を引き継いだあと、現場5日間で日商20万円ペースへ回復
評価の変化	Google評価 3.9 → 4.2
満足度	宿泊者満足度 平均★4.32 (有効186件) ・★4以上が85%超

宮沢直泰 (みやざわ なおやす) プロフィール

年齢：24歳 / 役職：The TOJIBA 松川館 支配人 / 経歴：看護師として病院に勤務したのち、松川館へ入社。現在は支配人として現場の再生を担っています。

施設概要

施設名：The TOJIBA 松川館 / 所在地：〒382-0816 長野県上高井郡高山村山田温泉 3507-1 / 客室：全9室・1日限定9組 (和室・和洋室) / 温泉：開湯700年「山田温泉」の源泉かけ流し。貸切露天風呂「極無の湯」、館内内湯、徒歩圏の外湯「大湯」「滝の湯」 / サウナ：「天空のサウナ」 (貸切・松川V字溪谷の眺望) と「森のサウナ」 (焚き火と外気浴) の2棟 / 料理：囲炉裏懷石、信州プレミアム牛、村の猟師から仕入れるジビエ / 公式サイト：https://ryokan-matsukawa.com/

運営会社概要

会社名：株式会社 One Ism / 運営責任者：大橋祐哉 / 事業内容：宿泊施設の運営・再生、集客支援

本件に関する問い合わせ先

担当者：株式会社 One Ism 大橋祐哉 / メール：info@oneism.jp / 電話：080-3685-9119

写真素材

掃除の現場写真・施設写真をご用意しています。ご希望の記者様にはデータでお送りします (上記の問い合わせ先まで)。

取材のお願い

松川館は、サウナイキタイで長野県内3位に入るなど、もともと県内で人気のあった旅館です。いまは館内が荷物とゴミで埋まり、見る影もありません。この取材が珍しい理由は3つあります。①創業140年の旅館を、24歳の若者が支配人として引き継ぎ、日々の運営を決めていること。②廃業寸前のゴミの山から宿がよみがえる過程を、いま撮れること。再開したら二度と撮れません。③その現場で、支配人が最新のAIを使い、お客様専用のWebアプリまで自分で作っていること。ゴミの山だったころから再開の日まで、変わっていく宿を、ぜひ取材していただければ幸いです。撮影・取材はいつでも受け入れます。上記の問い合わせ先までご連絡ください。